

走れ！新幹線

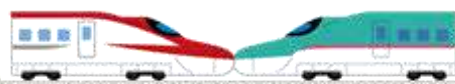
コロナ禍で気軽に遠くへ出掛けられない日々がまだまだ続いています。少しでも旅をした気分に関わりたくて、テレビの鉄道紀行番組を見ているうちに、電車に興味が出てきました。特に新幹線については本を公共図書館で借りて読み、その種類の多さと車体の多様さに驚き、更に録画した特集番組を繰り返し見ているうちに夢中になってしまいました。今回の「ずいひつ」では新幹線の車両について紹介します。一つでも多くの新幹線について興味を持ってもらえたら嬉しいです。



ここ東海圏では、名古屋駅を発着するN700系『**のぞみ**』を代表とした、白と青のツートンカラーの新幹線が一般的ですが、関東圏の東京駅ではカラフルな新幹線がたくさん発着しています。

東北新幹線 E5 系『**はやぶさ**』と、秋田新幹線 E6 系『**こまち**』は盛岡駅まで連結して走行します。「**常盤（ときわ）グリーン**」と呼ばれる『**はやぶさ**』の緑色と、『**こまち**』の赤色のコントラストはとても美しいです。

東京駅で連結する瞬間は、鉄道ファンがカメラに収めようと待ち構えているそうです。



山形新幹線 E3 系『**つばさ**』は「**おしどりパープル**」と言われている鮮やかな紫色です。

『**つばさ**』とかたちは同じですが、足湯付きの観光新幹線『**とれいゆつばさ**』は「**月山のグリーン**」を主体に構成された、爽やかな車体が目を引きまします。残念ながら2022年3月で引退予定です。

引退といえば2021年10月にE4系『**MAX**』が引退しました。2階建ての車体で主に上越新幹線で運用されていました。

車体中央の「**朱鷲（トキ）色**」のラインと、「**朱鷲のイラスト**」が特徴です。

残念ながらこの車両をもって、日本国内の2階建て新幹線は定期運行を終了しました。

2階建ての車両に乗ってみたかったです。2階からの眺めはどんな景色でしょうか。



923系『**ドクターイエロー**』は東京⇄博多の間を走行している点検車両です。かたちは『**のぞみ**』ですが、車体が**黄色**です。

月にだいたい4回、東京から下りに1日・博多から上りに1日ずつかけて走行しています。

日程は不定期な為、偶然見たら幸せになれるとまで言われており、ネット上では運行日予測なるものが開示されています。

走行日にはTwitterなどで目撃情報が飛び交い、東京駅を出発した後は、静岡、名古屋、大阪と順に目撃情報も下っていく様子が面白いです。名古屋市内でも走行する新幹線が見られる場所があります。

『**ドクターイエロー**』に関するネットの情報を頼りにカメラを携えて見に行ってみました。



筆者撮影 ドクターイエロー



貴重な『**ドクターイエロー**』の走行日には、予測時間に合わせてたくさんの方が見に来ていました。

子どもたちはお気に入りの『**ドクターイエロー**』の服を着たり、帽子を被ったり、グッズを手に入れています。

大人は各々の自慢のカメラを携えています。どちらもさながら『**推し**』を出待ちするファンみたいでした。

気兼ねなく遠出が出来る様になったら、たくさん新幹線を見る為に、新幹線に乗って出かけたいです。

楠元図書館には電車に乗って出かけたい本を所蔵しています。ぜひご利用下さい。

□ 686/Be 東京駅：完全保存版！ / 別冊宝島編集部編。--宝島社, 2013.4

□ 686.2/1 せとでん 100年 / 山田司, 鈴木裕幸著。--中日新聞社, 2005.2

□ 913.6/190 電車男 / 中野独人著。--新潮社, 2004.10

□ 913.6/476 阪急電車 / 有川浩著。--幻冬舎, 2008.1

(電車では本を読む派 S)

